

文学賞殺人事件 大いなる助走 (1989)

メディア 映画

ジャンル コメディ

製作国 日本

色彩 Color

時間 129分

初公開日 1989/01/28

公開情報 東映クラシックフィルム

【解説】

筒井康隆の小説『大いなる助走』を鈴木則文が映画化。文学賞をめぐるドタバタを通じて、文壇や文学的権威を笑い飛ばす。筒井康隆自身もSF作家の役で登場し大暴れしている。

大徳産業で働く市谷京二は、ひよんなことから同人誌「焼畑文芸」に参加。主宰者の保又は京二に、一流企業の暴露話を書くよう勧める。京二は処女作『大企業の郡狼』を書き上げるが、保又をはじめ同人仲間に酷評されてしまう。しかし『大企業の郡狼』は文芸雑誌に掲載されることが決まり、さらに直本賞の候補になった。上京した京二は受賞仕掛人なる人物のアドバイスに従い、直本賞の選考委員に金を配り、恋人を抱かせ、さらには自分の身さえも捧げるのだった。しかし『大企業の郡狼』は落選してしまう。

【クレジット】

監督 鈴木則文

製作 鈴木早苗

プロデューサー 横山和幸

原作 筒井康隆

脚本 鈴木則文

志村正浩

掛札昌裕

撮影 米原良次

美術 北川弘

編集 中野博

出演 佐藤浩市

甲斐えつ子

石橋蓮司

泉じゅん

水島涼太

栗津號

小松方正

南原宏治

梅津栄

由利徹

汐路章

天本英世

中丸新将

市谷京二 (大徳産業社員)

徳永美保子 (文学少女)

大垣義郎 (文学青年)

山中道子 (主婦)

鍋島智秀 (中学教師)

土井正人 (JR職員)

善上線引 (直本賞選考委員)

鯨口冗太郎 (直本賞選考委員)

雑上掛三次 (直本賞選考委員)

坂氏疲労太 (直本賞選考委員)

明日滝毒作 (直本賞選考委員)

海牛綿大艦 (直本賞選考委員)

賀茂正樹 (文学海・編集部員)

「大いなる助走」

仲村知也		梅木茂（フール読物・編集長）
ポール牧	Paul Maki	多聞伝伍（直本賞世話人）
林美里		櫛沢美也（直本賞世話人）
渥美国泰		市谷英一郎（京二の父）
ラサル石井	Lasarl Ishii	市谷英之（京二の兄）
松本典子		市谷百合子（京二の妹）
杉山とく子		大垣慎（大垣の母）
宮下順子		保又加津江（一雄の妻）
藤山律子		明美（チャンスのママ）
名引直寿		奈村係長（大徳産業）
片桐はいり		ネットワーク女子（大徳産業）
早川保		鱧田平造（地方文壇の名士）
胡桃沢耕史		小坂（地方文壇の名士）
団鬼六		萩原（地方文壇の名士）
八神康子		眉子（文壇バー睫毛のママ）
誠直也		谷本刑事（焼畑署）
山城新伍		牛膝太郎（群盲編集長）
筒井康隆		S F 作家
中島はるみ		時岡玉枝（大学教授夫人）
蟹江敬三		保又一雄（焼畑文芸主宰）